

# ボルダリングジム Kクライム 入会申込書

Kクライムの利用にあたり、「Kクライムご利用についての注意」記載の事項について理解し、利用の際には施設内での怪我や事故について、本人の責任において処理することを誓約し、入会及び利用を申し込みます。

「施設ご利用についての注意」について理解した。

はい・いいえ

入会年月日      年      月      日      《会員タイプ》 一般      大学生      高校生以下

氏名 \_\_\_\_\_ 緊急時連絡先 \_\_\_\_\_ 続柄: \_\_\_\_\_

保護者同意署名(高校生以下) \_\_\_\_\_ 印

住所 〒 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_

生年月日/年齢      年      月      日 /      歳(入会時)      血液型 \_\_\_\_\_

M-Wall No. \_\_\_\_\_

No. \_\_\_\_\_

## Kクライムご利用についての注意

当施設はフリークライミングの一分野であるボルダリング専門のジムです。ボルダリングとはロープを使わずに飛び降りられる範囲の高さ(通常1~5m)で行われるフリークライミングの一種で、当施設はそれを人工壁によって練習しやすいように再現しました。当施設では厚さ30cmのマットを設置していますが、これは着地する際に衝撃をやわらげるためのものであり、すべての墜落に対応しているわけではありません。わずかな高さからの落下でも、重大な事故や怪我を生じる可能性があります。

### ■入会にあたっては、下記の項目について了承した上で入会を申し込み下さい。

1. 当施設は、会員に対して施設の提供を目的としており、当施設内で発生した事故・怪我について、スタッフならびに松江スポーツクライミングクラブ(管理者)は責任を負わないものとします。ホールドの回転・破損、マットの隙間への落下、課題の性質による事故・怪我等、人工壁でのスポーツクライミングにおいて予見できる事柄についても同様です。但し、当施設に故意、又は過失がある場合はこの限りではありません。
2. 全ての事故について保険が準備されていないことに留意して、この施設を利用して下さい。
3. 本人及び保護者の自己決定にもとづき、自主的な判断で入会申込及び施設の利用をして下さい。

※高校生以下の会員登録は、本人とその親権者が連署した上、申し込むものとします。小学生以下の児童が当施設を利用する場合、保護者が常に付き添うことを原則として利用を認めます。

### ◆事故の程度としては一概にはいえませんが、全て事象について重大な事故や傷害に繋がる可能性を含んでいることを理解ください。

- ・着地時及び飛び降りた時に着地の失敗(可能性 高)  
→墜落時に着地に失敗し足首を骨折。
- ・着地時及び飛び降りた時に人との接触(可能性 高)  
→飛び降りた時に下の人と接触。飛び降りた本人は打撲。下の方は骨折。  
→壁の中で他者と接触。お互い墜落して足首捻挫とひざの靭帯損傷。
- ・着地時及び飛び降りた際に、誤ってマットの隙間へ着地したことによる事故(可能性 中)  
→墜落した際に、マットの隙間に足が入り足首を捻挫。
- ・ホールドの回転・破損による事故(可能性 中)  
→不意にホールドが破損。着地の状態が悪く打撲。

### ■利用の際には以下のルール・マナーを守って下さい。

- クライミングウォールをクライミング以外の目的で使用しないでください。
- 登るときは、運動できる服装に着替え準備運動を行ってください。
- 登るときには安全に着地できるよう意識して登ってください。最上部から飛び降りないで、一段下がって安全な体勢で両足から着地 してください。
- 登っている人の中には入ってはなりません。登るとき、登っている他の人と接触しないように譲り合ってください。
- チョークの飛散防止のため、必ずチョークボールを使用してください。
- 小学二年生以下のお子様はご利用になれません。
- 小学生以下のお子様が登場するときは必ず保護者が同伴し、保護者の責任のもとでクライミングを行ってください。また中学生につきましては、午後8時以降は保護者の付き添いが必要です。
- 上半身裸、クライミングシューズを履かずに裸足、靴下のみで登らないでください。
- 酒気帯びでのご利用はお断りしています。
- 夜間をご近所の迷惑にならないよう駐車方法、騒音等に十分注意してください。
- ゴミはすべてお持ち帰り下さい。
- その他、利用時はスタッフの指示に従ってください。